

起業家支援財団 事務局通信 NO.16

発行日 平成 26 年 10 月 1 日 (水)
 発行 公益財団法人起業家支援財団
 事務局 〒231-0003 横浜市中区尾上町 5-80
 TEL 045-263-9222 FAX 045-263-9220
 www.shienzaidan.or.jp info@shienzaidan.or.jp
 発行責任者 江越 博昭 編集 山成 冴子



「起業家支援財団奨学生 OB・OG 会」を開催しました。各方面で活躍中の奨学生 OB・OG が集合し、懇親を深めました。

消費税増税後の経済動向が注目を集めていますが、トレンドは回復過程にあります。目先の状況は一進一退というところです。日本の活力を取り戻すには、何よりも新しい事業・技術を興し、新しい会社を創ることが一番大事と考えます。財団活動が少しでも寄与できるよう、努力して参ります。今年度は、新規に「創業後アールリーステージにある起業家に対する支援事業」を行い、学生起業塾をより実践的な内容に充実するなど、取り組みを強化しました。

来年度は、更に積極的な活動を展開致しますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

(副理事長 江越 博昭)

●平成 26 年度定時理事会、定時評議員会開催

3 月 11 日 (火) 16 時より、崎陽軒本店 (横浜) 会議室において定時理事会と定時評議員会を開催しました。決議事項及び報告事項は以下のとおりです。今回は主に役員を選任、今年度からの新規事業となる「起業・創業支援金支給事業」について、審査委員会の設置・委員の選任等を決議しました。

- | | |
|------|--------------------------------|
| 決議事項 | (1) 役員を選任等の件 |
| | (2) 平成 25 年度の事業報告及び収支決算承認の件 |
| | (3) 奨学金給付規程改訂の件 |
| | (4) 定款変更の件 |
| | (5) 定款第 59 条株主権の行使に関わる件 |
| | (6) 奨学生選考委員の選任の件 |
| | (7) 起業・創業支援金審査委員会設置並びに審査委員選任の件 |
| 報告事項 | (1) 第 7 期奨学生の選考結果について |

●役員 (理事・監事) ならびに評議員名簿

理事長	松井 利夫	(株)アルプス技研 取締役会長	評議員	山崎 利宏	城山工業(株) 代表取締役社長
副理事長	江越 博昭	(株)アルプス技研 特別顧問	評議員	呉 雅俊	(株)TNPパートナーズ 代表取締役社長
理事	平澤 貞昭	(株)横浜銀行 特別顧問	評議員	福重 広文	(株)アイントデー 代表取締役
理事	鈴木 邦雄	横浜国立大学 学長	評議員	松井 康夫	(株)グローバル技研 代表取締役
理事	河村 幹夫	多摩大学教授 統合リスクマネジメント研究所所長	評議員	鈴木 信夫	千代田第一工業(株) 代表取締役社長
理事	大北 智良	(株)ケイエスピー 相談役	評議員	野坂 英吾	(株)トレジャー・ファクトリー 代表取締役社長
理事	倉橋 泰	(株)ばど 代表取締役社長	評議員	田坂 正樹	(株)ヒート・ドットコム 代表取締役
理事	飯島 伸一	(株)シニア・ベンチャー 代表取締役	評議員	渡辺 順子	(株)VM (ビタミンマ) 代表取締役社長
理事	山田 道代	横浜労務研究所 特定社会保険労務士	評議員	田辺 孝二	東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科 技術経営専攻 教授
監事	原田 恒敏	公認会計士	評議員	浅海 典子	神奈川大学経営学部 教授
監事	谷口 優子	谷口総合法律事務所	評議員	増田 辰弘	法政大学大学院中小企業経営革新支援センター長 客員教授
評議員	山田 長満	一般財団法人 日本起業家協会 理事長	評議員	大谷 悦夫	(公財) 川崎市産業振興財団 専務理事
評議員	上野 保	東成エレクトロニクス(株)代表取締役会長	評議員	村上 博由	(公財) 相模原市産業振興財団 常務理事
評議員	遠山悌二郎	(株)アルプス物流 監査役			

(2014年3月11日現在)

●「学生起業塾」第6期プログラム終了

平成25年4月に3名の奨学生を迎えて開講した第6期学生起業塾の全8回のプログラムが終了しました。最終回となった3月5日(水)には、松井理事長の基調講演に加え、奨学生OB・OGおよび当財団の奨学金制度の前身となった、松井奨学金の奨学生OBを迎え、パネルディスカッションを実施しました。



写真左より
 (株)Newyouth 代表取締役社長
 若新 雄純さん
 NPO 法人 Homedoor 代表
 川口 加奈さん
 スパイバー(株) 代表取締役社長
 関山 和秀さん
 (株)和える 代表取締役社長
 矢島 里佳さん
 (株)ユビレジ 代表取締役社長
 木戸 啓太さん

●第7期奨学生決定、学生起業塾がスタート



第7期の学生起業塾は本年4月より平成27年3月までの1年間、全6回実施の予定です。4月には今春、「東京外語スクール」を設立された財団奨学生OBの田中真一郎さんに起業家の先輩としてのご経験を、6月には(株)アルプス技研の千野取締役経理部長に企業会計の原則と実務について、9月には野村証券様へIPOの実務・実例についてご講義頂きました。11月には財団の評議員としてご協力頂いている株式会社ビタミンママ代表取締役社長、渡辺順子様のご講演を、来年1月には奨学生選考委員会をご担当頂いている株式会社ケイエスピー栗田様に事業計画の策定とその実務についてご講義頂く予定です。

また、冒頭に写真を掲載しましたとおり、6月には起業家支援財団奨学生のOB・OG会を開催しました。本制度の前身となる松井奨学金奨学生OBを含めた奨学生全員を対象としての懇親会は初の試みとなります。お忙しい中20名余りの方にご参加頂き、近況をお知らせ頂くとともに、懇親を深めて頂きました。

本年も例年同様、次期奨学生募集を開始しました。10月迄にビジネスプランを募集し、書類選考・面接審査を経て、来年2月には第8期奨学生、約30名を決定の見込みです。

<第7期奨学生の応募・採用状況>

応募総数50名。書類審査通過者34名。最終プレゼン審査の結果30名を選定。これに立命館大学ビジネスプランコンテスト入賞者1名・慶應義塾大学ビジネスプランコンテスト入賞者1名を加え、32名が第7期奨学生として選ばれました。今年度は、社会人経験のある大学院生の応募が目立ちました。

【大学別応募者数】慶應義塾大学大学院 10、慶應義塾大学 8、横浜国立大学大学院 5、法政大学 3、玉川大学 2、青山学院大学 2、青山学院大学大学院 2、早稲田大学大学院 2、東京理科大学 2

以下各1名 横浜薬科大学、京都大学、首都大学東京大学院、横浜国立大学、中央大学、嘉悦大学、麻布大学、関東学院大学、一橋大学、神奈川大学、専修大学、東京農業大学、東京大学大学院、東京都市大学大学院、女子美術大学大学院、法政大学大学院

●創業後アーリーステージにおける起業家に対する支援事業

起業家支援財団では、事業のステップアップを考えている、創業後アーリーステージにある起業家の方を対象とした支援事業の募集を行いました。

本年3月下旬から4月末迄の第一次募集では6件、7月中旬から9月末迄の第二次募集で14件、計20件の応募がありました。現在、審査を進めており、今年度中に支援対象者を決定する予定です。

以上